



波のうみ

第 2 6 号
学 会 会 成 日
神 奈 川 学 習 セ ン タ ー 同 窓 会
放 送 大
発 行
編 集 者 総 務 委 員 一
責 任 者 五 十 嵐
発 行 日 平 成 1 5 年 9 月 1 日
会 員 数 8 2 8 名 (平 成 1 5 年 9 月 1 日 現 在)

市民活動の時代

神奈川学習センター所長
神代 和俊 教授

筆者もすでに古希をこえたので、少しは仕事以外の面で、社会貢献をしなければと思っているが、そう簡単にはいかない。もう十年ほど前から、横浜の地元財界人が行っている「横浜市民プラザ」(会長は野並豊崎陽軒会長)の活動に幹事として参加している。この団体は、地元の有力企業が法人会員として毎年一口十萬円の寄付をし、個人会員は半期一万八千円の会費を払って、春秋二回、それぞれ数人の有名講師を招き、講演をお願いしている。地元企業のメセナ活動の一種であるが、NPO法人にはなっていない。しかし民間非営利組織(NPO)であることは確かだ、実際わが国のNPOの九割は、法人格のない任意団体である。事務局の女性職員はまさに市民活動のボランティアである。最近では、宇宙飛行士の向井万里男、日本サッカー協会の川淵三郎会長、ロッキード事件を担当した堀田力元最高検検事、アグネス・チャン、宇宙物理学者の桜井邦朋・元神奈川大学学長、政治学者の中西輝政京大教授などが話をされている。来春には弁護士の中坊公平氏も話をされる。

わが国でも一九九八年に特定非営利活動促進法(NPO法)が制定され、すでに十萬の市民活動団体に七二〇万人が働いているという。スタッフはほとんどが主婦か定年退職者のようである。これらの方々のなかにも、労働統計上は「雇用に分類され、本来は労働基準法の適用対象になる人が多いのではないか」と思うが、実際は「非正規労働」の一種で、社会保険などにも加入していない人が多いらしい。労働省の委託調査(一九九八)によると、週労働時間は四十時間以上が四分の三を占めるが、年収は二〇〇〜三〇〇

〇万円というのが多く、平均では二三四万円だと、報告されている。アメリカでは、有名な全米退職者協会(AARP)のように会員三、四〇〇万人、専従職員一、二〇〇人という巨大NPOがあるが、わが国はまだそこまで行っていない。しかし、これからは、介護、福祉、環境問題、食品衛生・安全問題、青少年の社会教育など、NPOに頼らなければならぬ活動分野が沢山ある。放送大学の卒業生も大いに活躍すべき分野ではないだろうか。

第十四回

通常総会報告

第十四回放送大学神奈川学習センター同窓会通常総会は、平成十五年五月十一日(日)午後一時から神奈川学習センター第一講義室において開催された。笠井理事の司会により、議長団及び書記団選出の後、次の議案が提出され審議された。

- 一、平成十四年度活動報告
 - 二、平成十四年度収支・決算報告及び監査報告
 - 三、平成十四年度フォスター・プラン活動報告
 - 四、平成十四年度フォスター・プラン収支・決算報告及び監査報告
 - 五、平成十五年活動計画(案)
 - 六、平成十五年度収支・予算(案)
 - 七、平成十五年度フォスター・プラン活動計画(案)
 - 八、平成十五年度フォスター・プラン収支・予算(案)
 - 九、社会貢献に伴う実行委員会の設立について(案)
 - 十、平成十五年度役員選任
- 以上十件の議案は賛成多数で原案通り可決承認されました。

【総会成立の確認】
会員総数 八三五名
(平成十五年五月十一日現在)

出席者数 四八名 委任状数 二四〇名
合計 二八八名
会則第十二条により総会は成立しました。

平成十五年度活動計

本会は、会員の親睦 情報の交換 相互研鑽 社会への貢献 放送大学の発展に寄与すること等を目的として、魅力ある同窓会となるよう次のことを行う。

- 一、講演会開催 五月十一日(日)
(総会終了後)
演題 思春期のつまづきをめぐって
子ども達の話を
どう聞いたらいいいのか
講師 東洋英和女学院大学
人間科学科 矢吹和美 教授
(終了後、懇親会を開催)
- 二、六月十五日(日) ハイキング兼見学会(横須賀・ペリーゆかりの地)
- 三、八月二十四日(日) フェスタ横浜共催
- 四、九月 卒業祝賀会の共催及び新規会員の募集活動実施
- 五、十月 ハイキング兼見学会(詳細は波涛の企画日より)
- 六、十一月 勉強会 六月と十月の見学に基づいて(詳細は波涛の企画日より)
- 七、二月 映画鑑賞会 (詳細は波涛の企画日より)
- 八、三月 卒業祝賀会への参画及び新規会員の募集活動実施
- 九、役員会開催(年八〜九回予定)
- 十、会報「波涛」発行(年二回)
- 十一、フォスター・プラン活動への参加(発展途上国の子供とその家族、地域に対する経済的 精神的援助を目的とする。活動は主にフォスター・プラン実行委員会による。)
- 十二、その他
放送大学同窓会連合会への参画

平成十五年度F・P活動計画

本同窓会では、活動目的のひとつである「社会への貢献」の一環として、平成三年十二月から(財)日本フォスター・プラン協会(NGO)が行っている「フォスター・プラン」に参加しています。「フォスター・プラン」は、アジア・アフリカなどの発展途上国で、子供を取り巻く環境改善を目的として、保健・衛生・居住環境の改善、教育・人材の育成、技術開発など多岐にわたるプロジェクトを実施して地域開発を進めています。

フォスター・ペアレントから送られる援助金は、フォスター・チャイルドやその家庭を支援するだけではなく、地域で実施するこれらのプロジェクトに役立てられています。また、子供とその家族・地域に対する精神的援助も行っています。

本会では、この趣旨に賛同する会員の皆様からの寄付金を基に、フォスター・ペアレントとして現在五人のチャイルドを支援しています。今年度も引き続き以下の支援活動を行います。

一、フォスター・チャイルド五人への資金援助と、文通などによる交流

二、同窓会会員への募金活動(年一回「波濤」に振込用紙を同封)

三、講演会・勉強会の開催

四、広報活動の促進
参考資料(チャイルドの写真、手紙、成長記録など)のパネル展示
学習センター談話室

五、「フェスタ・ヨコハマ」会場等
会報「波濤」に活動報告を掲載

六、チャイルドの母国大使館や関係
機関との情報交換及び、チャイルド訪問の検討

六、実行委員会の開催

会計報告

平成14年度 収支決算報告

(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額
(1)前年度繰越金	3,663,897	3,663,897
(2)入会金	250,000	200,000
(3)年会費	766,000	466,260
(4)寄付金	2,000	4,000
(5)利子	1,000	158
本年度収入計	1,019,000	670,418
合計	4,682,897	4,334,315

2. 支出の部

科目	予算額	決算額
(1)活動費	350,000	267,001
会報費	200,000	133,290
活動運営費	100,000	83,922
卒業祝賀運営費	50,000	49,789
(2)事務運営費	605,000	375,322
連合会会費	0	0
会議費	30,000	7,315
交通費	100,000	75,070
通信費	370,000	250,521
振替手数料	35,000	26,150
消耗品費	30,000	10,446
交際費	20,000	2,000
雑費	20,000	3,820
(3)会員名簿引当金	100,000	100,000
(4)予備費	100,000	0
本年度支出計	1,155,000	742,323
(5)次年度繰越金	3,527,897	3,591,992
合計	4,682,897	4,334,315

フォスター・プラン

平成14年度 収支決算報告

(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額
1 前年度繰越金	882,106	882,106
2 寄付	320,000	322,649
3 同窓会より助成金	10,000	10,000
4 貯金利子	300	76
本年度収入計	330,300	332,725
合計	1,212,406	1,214,831

2. 支出の部

科目	予算額	決算額
1 援助金	300,000	285,000
2 活動費	10,000	0
3 事務費	10,000	8,470
4 通信費	10,000	9,541
本年度支出計	330,000	303,011
次年度へ繰越	882,406	911,820
合計	1,212,406	1,214,831

平成15年度 収支予算

(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額
(1)前年度繰越金	3,791,992
入会金	250,000
年会費	835,000
寄付金	5,000
利子	1,000
本年度収入計	1,091,000
(2)会員名簿作成積立金	100,000
平成15年度収入計	1,191,000
合計	4,982,992

2. 支出の部

科目	予算額
(1)活動費	400,000
会報費	200,000
活動運営費	150,000
卒業祝賀運営費	50,000
(2)事務運営費	760,000
連絡会活動費	0
会議費	20,000
交通費	100,000
通信費	300,000
振替手数料	30,000
消耗品費	20,000
交際費	20,000
雑費	270,000
本年度経費支出費	1,160,000
(3)会員名簿作成積立金	100,000
(4)予備費	100,000
平成15年度支出合計	1,360,000
(5)次年度繰越金	3,622,992
合計	4,982,992

フォスター・プラン

平成15年度 収支予算

(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額
1 前年度繰越金	911,820
2 寄付	320,000
3 同窓会より助成金	10,000
4 貯金利子	50
平成15年度収入計	330,050
合計	1,241,870

2. 支出の部

科目	予算額
1 援助金	300,000
2 活動費	20,000
3 事務費	10,000
4 通信費	10,000
小計	340,000
次年度へ繰越	901,870
合計	1,241,870



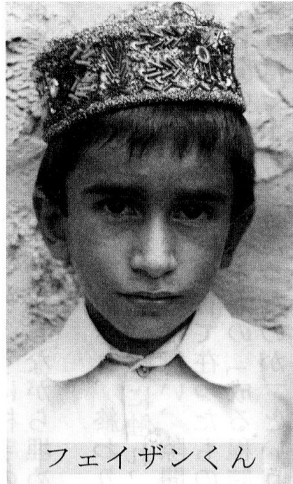
＜伊東議長の挨拶＞

フオスター・プラン活動報告

同窓会では、『社会への貢献』の一環として『フオスター・プラン』活動に、一九九一年十二月から参加しています。フオスター・プランは、特定の宗教、政治に関係のない国際援助機関(NGO)で子供達を取り巻く地域社会の生活環境を総合的に向上させることを目的とし、保健・衛生、居住環境、教育、人材・技術開発等多岐にわたるプロジェクトを実施しています。皆様から頂く寄付金は、フオスター・チャイルドの家庭に個別に渡すのではなく、地域で実施するプロジェクトに役立てられています。皆様のご協力により、フオスター・ペアレントとして現在五名のフオスター・チャイルドを援助しています。一番新しいフェイザン君のファミリー・プロフィールが届きましたので紹介いたします。

フェイザン君の紹介

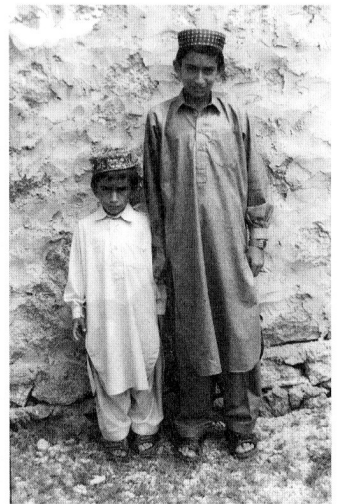
フェイザン君の家族は両親、兄、妹三人の七人家族です。フェイザン君はボールで遊ぶのが好きな活発な少年で大きくなったらレストラン経営者になりたいといつも言っているそうです。学校までは歩いて三十分弱かかり、勉強では特に英語の授業を楽しみにしています。フェイザン君はまだ自分では手紙を書くことが出来ませんが、彼の兄が代わって書くのを楽しみにしています。



フェイザンくん

住居・日常生活について

フェイザン君の家族は、波型トタン屋根の、石で出来た小さな家に住んでいます。幸運なことにファミリーは敷地の中に自分達のトイレを持っています。フオスター・プランが活動している多くの地域では、下痢やコレラのような水を媒介に増える伝染病を防ぐためにも、年間を通じて安全な水を確保できないことが切実な問題なのです。フェイザン君の家族も一キロ程離れた川や小川、泉から水を汲んできます。炊事に必要な薪拾いは通常女性や子供の仕事です。家の明かりは灯油のランプで節約するためにも夕方早く家事や仕事を終えるようにしています。村の人々はほとんどが農夫と労働者で、ここでの暮らしは楽ではなく、彼らの一ヶ月の収入は三五〇〇円程で、衣食住を賄うには不十分です。



是非皆様も時間を作ってフェイザン君と家族にメッセージを送ってあげてください。チャイルドとの交流を通じて異文化を知り、私達が支援している子供達が成長していく様子を知った時は感動することでしょう。これからも皆様の暖かいご協力をお願い致します。

フオスター・プラン実行委員 (伊東)

《フオスター・チャイルド プロフィール》

チャイルド名	性別	生年月日	年齢	国籍	援助開始年
ルーシー・ワンジク	女	1989.04.15	14歳	ケニア	1993.12
ラビ・ナリゲ	男	1993.10.05	9歳	インド	2000.09
ジェンメイ・ドアン	女	1991.05.24	12歳	中国	2002.05
フェイザン	男	1995.06.10	8歳	パキスタン	2003.02

(援助卒業となったエクアドルのレオニダス君に代わって、現在新チャイルドを申請中)

連合会便り

第六回放送大学同窓会連合会総会が平成十五年五月十八日(日)に埼玉学習センターにおいて開催されました。平成十四年度活動報告、決算報告、卒業祝賀・謝恩パーティーの報告等がありました。

川上新会長から活動方針の説明があり、左記活動計画が決定しました。

【活動方針】

- ・前年度までに継承されてきた活動方針に沿って、活動の継続と発展をはかる。
- ・連合会活動の中心である関東甲信地区の連帯をさらに強めて、他の地区の同窓会とも協力しあい、同窓会全体のますますの発展を図りたい。
- ・全地区での同窓会設立の協力、助言、手伝いなどの実施。
- ・卒業祝賀謝恩パーティーの主催は連合会活動のなかで最大の事業であるので、各同窓会の協力を得て実行委員会形式を継承して運営していきたい。



思春期のつまづきをめぐって
子ども達の話を

講演を聞いて

金子 和子

存在の確かさを根拠は何か
あるということを確認すること
思春期の子も達は、子供時代の喪失
感や身体の変化等から、父母との距離
を強く意識し、孤独と不安と自分が確
立していない意識に気づいて揺らいで
いる。

彼らは自分と同質の友人を求め、語り
合い受け入れられて「人は別々でも繋
がっている」と感じられて心を開き、
思いを形にして行く中でアイデンティ
ーが確立されて行く。

読書や芸術のなかに話し相手を見出す
者も在る一方、アイデンティーの確立
につまずき「他者に認められない自分
を受け入れられず揺らいでいる。」
その事に気づかないで、being/
doing してしまい、人格を否定
される場合もある。

このような思春期の子も達と話し
合うことは、彼らを助ける事である。感
情を語り合い今、何を体験しているの
か気づくように、大人は聞くことへの
構えを外し、自分自身に目を向ける事
はしないで、相手が答えられる質問を
する。「評価はいらない」「共感してい
る事を相手に伝える。」相手の世界で自
分が解らない事を尋ねる。



<矢吹教授講演会>

矢吹教授の講演会を聴いて

竹中 司朗

思春期の子も達は子ども時代の喪失
感や身体の変化等から、親と距離を置く
様になり自分で孤独と不安と自分の存在
「自分を確立出来ない意識」に気づき揺
らいでいる。

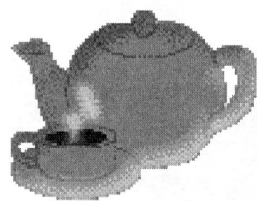
彼らはそれを自分と同質の友人に求め、
語り合い、お互いに受け入れられる、又
それを読書、芸術、スポーツに見いだす
かも知れない、しかし不幸にして見いだ
せない子ども達は社会から落ちこぼれて
いく。

この様な時に如何に周囲の大人が子ど
もたちの話しを聞いてあげるか。
家庭で一番子どもに接しているのは母親
であり、特に子どもの事は何でも知って
いたいと願っているが、子どもは思春期
になると親にも話をしなくなる。

母親は子どもがいま何を考えているかが
判らなくなり心配が募り、子どもの行動
を制限する。
子どもは毎日早く帰ってくるのですよと
言われ、遅く帰ってくると叱られる。
母親と子どもは話す機会がますます遠の
き、子どもの心は益々離れていく。

一方、子ども達は話し相手求めて身近
な同姓同質の友人やグループに解決策を
求めてさまよう。

仲間集団に入り親友が出来る。「うま
くいく」仲間とうまくいかないとつまず
く、つまずくと集団への帰属意識が出来
ない。



次に生活が乱れると周囲の大人から「
行動を制限される」子どもの個人的要
求と社会の常識が合わない「もう子ど
もじゃないから」仲間から外されて孤
独になっていく「楽しくない」

この様な状態になっている時に周囲
の大人、特に母親は何も出来ない、自
分の子どもを腫れ物でも触る様に扱う
か、しようがないとして無視してしま
う。

この様な時に矢吹教授はシルバース
ターンの「僕を捜しに」を例に挙げて
「何が足りない」それで僕は楽しく
ない。だから、僕はその足りない「か
けら」をさがしにいくと言う様に。



この物語のなかで「僕」と「僕のかけ
ら」との出会いが始まるのですが、思
春期にある子どもや周囲の大人達はお
互いに「きっかけ」を探して、その「
たりないもの」「すなわち「かけら」を
求めるのです。」

結局他人が作った物や考えた物では
解決しなくて、最後に出会うのは自分
の「かけら」、その自分の「かけら」
すなわち「自分の存在の確かさに気づ
くのです」自分の中に問題解決がある
と言うこと、自分の「かけら」を大事
に育て上げる事で問題は解決する。と
言う事で有名な童話劇「メーテルリンク
の青い鳥「幸福」と同じ様なもので結
局自分の身近な所に「幸福」があると
言う事です。

この様な話しは聞く人によってさまざ
まな解釈があると思われませんが、私の
経験では、子どもであろうと大人であ
ろうと自分自身が問題を認識して解決
する事で、他人に頼ってはだめと言う事
です。



では何も問題が解決しないのでは。思春期の子どもの話のききかたって何なのと言われると、私はそれは周囲の大人が「子どもの身になって話しをしたり聴く事で」、子ども側からすれば「大人の身になって話しを聴き、話す」事です。

では話しの「きっかけ」はと言うと、毎日の挨拶が大切と考えています。

初めは大人から子どもに挨拶の仕方を教えるのですが、周囲の大人が率先して挨拶する事が大切で家族の中だけでも続ける事が大切です。

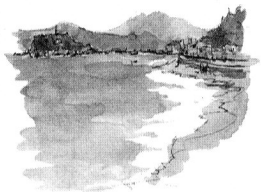
日頃の挨拶が出来れば次はお互いに機会があれば何時も話し掛ける事ができます。

話す相手と相手の気持ちもいくら判るものでも、初めから完全な話し合いや本音が聴ける事などないのですから、毎日の挨拶だけでもしないより良いと考えて実行しています。

今回矢吹教授は演題として何処にでもあり一見簡単そうで難しい題材を取り上げられ解決の道を示された事に感謝します。

「開国の町横須賀をハイキング」に参加して

西野 敏男



いつ雨が落ちてきてもおかしくないような空模様でしたが、集合場所の京急浦賀駅頭に女性八名、男性十名に子供さん二名の計二十名が集合した。

参加予定者一名が未到着のため連絡係を駅に残して、先ずは、バスで紺屋町まで乗り、西浦賀の鎮守である西叶神社で散策の安全を祈願する。この神社は、養和元年(一一八一)文覚上人が源氏再興を祈願して、京都の石清水八幡宮を祭ったと伝えられ源氏再興の願いがかなったところから「叶神社」と呼ばれるようになったという。

神社を県道へ出たところで遅参者と合流して、次なるポイントの燈明堂へ歩を進める。

途中、数年前まで浦賀ドックの艦船修理の工場があった所は、高層マンションが立ち並びその脇にひっそりと乾ドックが海水を溜めていて、往時を知る人のみが懐かしむ遺跡になるのか。

燈明堂で小休止をする。慶安元年(一六四八)三代将軍家光の末期に造られて、明治初期まで約二百二十年にわたって江戸湾入口の目印として火がともされてきた。

現在の燈明堂は、平成元年に残されていた石垣跡を修復して昔の姿を復元したもの。晴天であれば、房総半島が間近に見えて、東京湾に入りする船舶や海上で釣を楽しむ数多くの釣舟が見られた筈であった。



＜浦賀散策 燈明堂にて＞

小休止後、来た道を少し戻って、戦時中に海軍が海岸防備のために掘ったといわれるトンネルを抜けて、千代ヶ崎から久里浜海岸への道を辿る。筆者も三十年ぶりに歩いてみたが、以前は人家も殆どみかけなかった所に、道路が舗装されて、新しく二車線のトンネルが掘られていて、久里浜海岸から浦賀への便がよくなっていた。

久里浜湾へ注ぐ平作川に架けられた開国橋を渡る折、乗り合いの釣舟が川岸の舟宿へ帰ってくるのに出会った。

その日の釣の成果の程を覗いてみたい気もした。橋を渡って本日の最終目的地のペリー上陸記念碑のある公園へ到着。記念碑をバックに参加者一同で記念写真を撮り、ペリー記念館(想像していたよりこじんまりしていた)を見学して解散した。

その後、希望者で久里浜駅近くの養老の瀧で、しばし、喉を湿して旧交を暖めた。

浦賀ハイキング記

伊藤 博信

六月十五日。もう梅雨に入っているので毎日曇りや雨模様の天気である。私にとっては若い頃に横須賀の町を歩いた記憶があるが、横浜に住みながらその後四〇年くらい横須賀に行ったことがない。同窓会の浦賀ハイキングがあるので雨の心配があったが折り畳み傘をリュックに入れて出かけた。

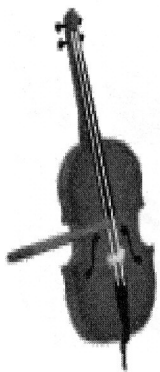
京急浦賀駅で同行者約二〇人と会って出発した。まずバスで西叶神社に行き、由緒のある欄間の彫り物などを拝見した。それから徒歩で海沿いの道を歩き、燈明堂に着いた。記念写真を撮ったり、小休止をしてから再び海沿いの道を久里浜に向かって歩いた。

晴れていれば房総半島がよく見えたと思うが曇り空で海の向こうにかすかに房総半島らしい黒い影が見えただけだった。ハイキングの目的地、ペリー公園に到着した。公園の中央には大きな「ペリー上陸記念碑」が建っていた。

記念碑の前で写真を撮り、裏手の「ペリー記念館」に入ってペリー来航の模型や胸像を拝見した。

ハイキングは終わったがそれから久里浜駅の近くの「養老の瀧」で慰労会を催して各自の完歩を喜んだ。

和気あいあいの様子で話はずんだ。散会后、私は京急久里浜から上大岡に行き、地下鉄で新横浜に出て帰宅した。さほどきついコースではないが、ここ数年はハイキングをしていなかったの翌日は、一日中まだ疲れが残っているようだった。みなさんお疲れさまでした。



第十七回
神奈川学習センター学園祭
フェスタ・ヨコハマ

前週末では気温も低く曇りがちで大
雨の日もありましたが、八月二十三日
(土)・二十四日(日)は雲一つなく
真夏の太陽が照りつける中、フェスタ
・ヨコハマが開催されました。
今年には二日間の開催ということで二
十三日には囲碁将棋大会が行われまし
た。

二十四日、午前中はフォスター・プ
ラン活動のビデオを放映し近況報告を
行いました。記念講演は「幕末・横浜
での西洋音楽」と題して笠原潔先生が
講演されました。

午後は交流会で各サークルで準備し
た焼きそばやお寿司を食べ、コーヒー、
ビール、中国茶を飲みながら話に花を
咲かせゲームを楽しみました。俳句・
川柳大会も行われ、同窓会は今年もビ
ンゴ大会を担当し盛り上がり一役買
いました。

終わりゆく夏を惜しむかのように交
流の輪はいつまでも続きました。



笠原先生の講演会
「幕末・横浜での西洋音楽」

藤井 輝

今年、ペリー来航一五〇周年に当た
り、U A 神奈川恒例の学園祭・フェスタ
ヨコハマでは、表題の講演会が行われ、
聴講者が二五〇人を超える盛況となり
ました。私は歴史に興味をもつ参加者
の一人です。

一五〇年前、西洋音楽といえば、キリ
シタンの間で歌われた賛美歌ぐらいでし
ようか？ ましてや関東地区では、西洋
音楽に対する知識は、無かったように思
われます。

ところが、浦賀に来航した四隻の黒船
から打ち出される朝夕の礼砲に、住民が
どぎもを抜かれたことは想像できます。
そして、二日後日曜日の艦上礼拝で、賛

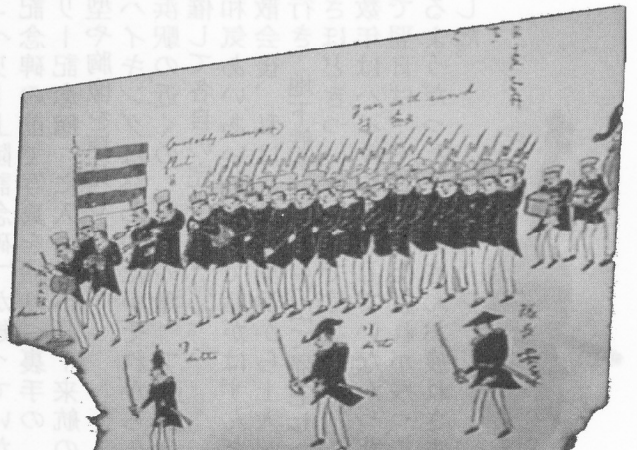
美歌の旋律がながれ、さらに四日後の
アメリカ大統領親書受渡式では、軍楽
隊や鼓笛隊の演奏に合わせて整然と行
動する
眼前の光景は、初めて見聞する日本人
には驚きだったでしょう。この時すで
に「ヘイル・コロンビア」や「ヤンキ
ー・ドゥードゥル」が演奏されたとの
ことでした。
この時代でも日本人の識者は、文化
の違い、特に力の差を痛感したのでは
なからうか？と想像します。
明けて翌年(一八五四)、横浜で行
われた日米和親条約締結時には、十曲
以上の西洋音楽が披露されたそうです。
この時、かの有名なフォスターの曲が
有ったと聞いて、一段と親しみを感じ
たのは、現代の私達だからでしょうね。
その他、ヘンデルのオラトリオや、同
じ年のイギリス軍楽隊による「アーニ
ー・ローリー」が話題になると、



<笠原先生の講演会>

笠原先生のお話を聞きながら、私の想
象は脱線していきます。

私の大好きな「威風堂々」や「
ラデッキー行進曲」はどうだったろう
か？ などなど。しかし、その後の調
べで、「威風堂々」の作曲家エルガー
が一八五七、一八五八年の人であ
ることが分かり、ちよつと残念でした。
「歌は世につれ世は歌につれ」って誰
が言ったのでしょうか、古今東西を問
わず、文字の無かった時代から、音楽
や歌はその地その地の文化や歴史を伝
達する手段として発展してきたのです。
今や音楽は世界の共通語と言えると思
います。
楽しいお話を有難うございました。



三浦一族ゆかりの寺巡りへのお誘い



横須賀シリーズ第2回は、衣笠を散策します。衣笠は鎌倉幕府の有力者三浦一族ゆかりの地で周辺には多くの古い寺があります。

それらのうち、今回は満昌寺と清雲寺に参ります。

満昌寺は源頼朝が三浦大介義明の霊に対する追善供養のため1194（建久5）年に建てたと伝えられています。また庭園は京都 嵯峨野にある天龍寺の庭師の手による整然かつ趣のある美しいお庭です。清雲寺は、三浦義継が父為継のために1104年（長治元）に開山したと言われています。

禅寺らしい静寂なこの寺は、女郎花（おみなえし）の寺として他の6寺社と共に消えつつある秋の七草の保護育成に取り組んでいます。

見ごたえのある2寺社です、ぜひお出掛けください。

日時：平成15年10月26日（日）小雨決行（5キロ程度歩きます）

集合：京浜急行 横須賀中央駅東口12時40分（12時時52分のバスに乗り）

コース：満昌寺（国重要文化財指定の三浦義明座像・頼朝公お手植のサツキなど）

清雲寺（三浦氏三代の五輪塔など）

横須賀の歴史を学ぶ会

日時：平成15年11月16日（日）

14時～16時

場所：神奈川学習センター第1講義室予定

演題：1部「ペリー来航と開国前後の日本」

2部「横須賀周辺の史跡巡り」

講師：藤井輝氏（同窓生）

横須賀シリーズ第1回は、6月15日に西叶神社・燈明堂・ペリー記念館・ペリー上陸記念碑を訪ねました。

第2回は、10月26日に満昌寺と清雲寺を巡ります。

第1回と第2回に見学の名所、仏閣についてそれらの由来を知り、地域の歴史をより身近なものにするための勉強会を藤井氏にお願いしました。

皆様お誘いあわせてお気軽にご参加下さい。お待ちしております。

映画観賞会&お話し

日時：平成16年2月22日（日）

13時～16時10分

場所：神奈川学習センター第8講義室予定

作品：「活きる」

カンヌ国際映画審査員特別賞受賞

監督チャン・イーモウ

1994年 中国映画

お話し：西浦久晏氏（同窓生）

（横浜映画研究会会員）

「映画に見る愛の情景」

～アメリカ映画とフランス映画の比較から～

感動の一大叙事詩の映画です。

来年2月です。

お忘れなく、

お待ちしております。

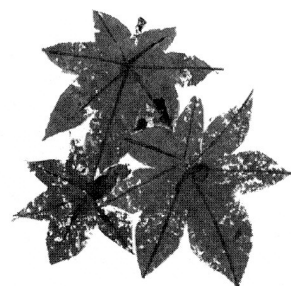
企画だより問い合わせ：大花 046（866）2195

佐々木 045（472）6482

一人でも多くの同窓生と集える機械を作るために毎年企画をしています。是非お気軽にご参加下さい。

また、何か企画に提案などありましたらお教えください。

参考にさせていただき、よりよい同窓会にしたいと思っております。



各同窓会の動き

当学習センター以外の、同窓生とも交流を深めてみませんか。秋の行事をご紹介します。

詳細は、各同窓会へお問合せください。

【東京世田谷(東京第一)】

<http://member.nifty.ne.jp/au-dosokai/tokyo%20setagaya.htm>

①【第十七回下馬祭】十月五日(日)

十一時～十六時

例年のように体育館では講演を始め、歌、踊りなど各種の催しや軽食の販 売、バザール、フリーマーケットなどが行われます。

②【秋の一泊旅行(案内)】

箱根の山で温泉に浸かり、森林浴を楽しみ、美術館で目の保養をしよう。

十月十九日・二十日(日・月)

費用 一万二千元 他

申込 九月十九日(金)迄に振込申込
詳細等連絡先 大町 0426-75-7273

③【虎ノ門から浜離宮恩賜公園を歩く】

十二月七日(日)

集合 午後二時(地下鉄虎ノ門駅)

費用 六千円他 振込で申込、

詳細等連絡先 大町 0426-75-7273

【東京文京(東京第二)】

<http://home.att.ne.jp/surf/tky2-doso/>

①【世田谷文学館と蘆花公園散策】

十月十八日(土) 先着三十名

集合 京王線 蘆花公園駅 南口十時

費用 千五百円 他

詳細等連絡先 木村 03-3425-8523

②【江戸の芸能を楽しむ夕べ】

十一月三十日(日) 先着三十名

集合 浅草「助六の宿貞千代」

費用 一万三千元

申込 希望者は十月三十一日迄

詳細等連絡先 高橋 03-3680-9334

【放送大同窓会学連合会】

<http://member.nifty.ne.jp/au-dosokai/>

各同窓会のホームページについては、連合会ホームページに紹介があります。

【神奈川】

同窓会のホームページではありますが、神奈川学習センターの公式ホームページはこちらです。

<http://u-air.net/kanagawa/>

大学インフォメーション・面接
授業の紹介・センター日より、
掲示板などコンテンツが充実して
います。

会計・事務局からのお願い

神奈川県学習センター同窓会では、会員の皆様に、入会時に入会金5,000円、年度会費として1,000円を納入して戴いております。

「波濤」と同封の振込み用紙で、平成15年度年会費をお振込み下さいますようお願い致します。(過年度分、未納の方はご一緒にお振込みお願い致します。)

なお、お問い合わせが多くありました年度会費の9月納入に関しましては、波濤の発行を3月から4月に切り替えることで、年度初めに会費を納めて頂くこととなりました。次回の波濤に16年度会費の振込み用紙を同封させて頂きますので、ご了承下さいませ。

住所変更をされる方：

変更後の住所・電話番号を振込み用紙に記載するのみではなく、必ず、「住所変更」と朱書をお願い致します。

振込み用紙の記載について：

住所氏名を記入の際は、恐れ入りますが楷書での記入とフリガナの記載をお願い致します。

口座番号 00250-4-16183

〒232-0061

横浜市南区大岡2-31-1
放送大学神奈川学習センター内
同窓会事務局

平成十五年度役員

「同窓会役員」

会長	五十嵐一成
副会長	片岡久雄・佐藤美津留
事務局長	笠井政記
理事	片野克巳・大泉トク
理事	和合明・福島三郎
理事	佐々木順子・大花幸子
理事	竹中司朗・尾澤昌子
理事	野末富美子・椎橋秀光
監事	松岡和正・龍造寺寛

「退任役員」

田澤誠一	伊藤泰史
元山由喜夫	
(皆様長い間ご苦勞様でした)	
「フォスター・プラン実行委員」	
五十嵐一成	伊東廣明・稲葉恒夫
片岡久雄	藤井輝・星礼子
松岡和正	森西節子

訃報

次の方々の訃報がご家族から
ありました。

浅見 慎一様	(平成7年 産業と技術)
小野澤 豊作様	(平成元年 社会と経済)
茲に、謹んでご冥福を お祈り申し上げます。	
合掌	

編集後記

十年ぶりの冷夏となり電力不足の不安がなくなったと安心していたら、野菜や米のできの心配をする毎日になりました。一方、世界各地では連日の猛暑で多数の死者を出す大惨事となり温暖化の影響かと心配されます。この度全くの新人二名が、同窓会役員に加わりました。経験者から学びつつ、それぞれの個性を活かした活動を記事で紹介し、次は是非参加したいと思えるような楽しい誌面を作りたいと思います。(F・N記)

